



協会シンボルマーク

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

中国四国安全衛生技術センター

〒721-0955 広島県福山市新涯町2-29-36

TEL 084-954-4661 (代表) FAX 084-954-4804

ホームページアドレス <http://www.chushi.exam.or.jp/>

平成30年4月から平成31年3月までの間に当センターで実施する学科試験全部免除者を対象とする実技試験の日程は下記のとおりです。

1 実技試験日程等 (午前の試験開始時刻 9時00分 午後の試験開始時刻 13時00分)

(1) クレーン・デリック運転士 (限定なし)

受験定員 午前12名 午後17名	実施日	4月 17日	5月 16日	6月 21日	7月 23日	8月 17日	9月 10日
	受付期間	1/15 ~3/13	2/11 ~4/9	3/15 ~5/11	4/27 ~6/25	5/19 ~7/17	6/21 ~8/17
(クレーン限定を 含めた定員)	実施日	10月 22日	11月 6日	12月 5日	31年1月 24日	2月 25日	3月 18日
	受付期間	7/13 ~9/11	8/18 ~10/16	9/13 ~11/9	10/12 ~12/10	11/17 ~1/15	12/21 ~2/19

(2) クレーン・デリック運転士 [クレーン限定]

受験定員 午前12名 午後17名	実施日	4月 17日 18日	5月 16日 17日	6月 21日 22日	7月 6日 23日 24日	8月 7日 24日	9月 17日 20日	10日 11日
	受付期間	1/15 ~3/13	2/11 ~4/9	3/15 ~5/11	4/5 ~6/1	4/27 ~6/25	5/5 ~7/3	5/19 ~7/17
(限定なしを 含めた定員)	実施日	10月 22日 23日	11月 6日 7日	12月 5日 6日	31年1月 19日 24日 25日	2月 25日 26日	3月 4日	18日 19日
	受付期間	7/13 ~9/11	8/18 ~10/16	9/13 ~11/9	9/28 ~11/26	10/12 ~12/10	11/17 ~1/15	12/7 ~2/5

(3) クレーン・デリック運転士 [床上運転式クレーン限定]

受験定員 午後11名	実施日	5月 11日	11月 14日
	受付期間	2/11 ~4/9	8/18 ~10/16

(4) 移動式クレーン運転士

受験定員 午前8名 午後11名	実施日	4月 12日	6月 14日	8月 29日	10月 4日	12月 4日	31年2月 22日
	受付期間	1/6 ~3/2	3/8 ~5/2	5/11 ~7/9	7/5 ~9/3	9/5 ~11/1	11/23 ~1/21

(5) 揚貨装置運転士

受験定員 午前20名 午後40名	実施日	5月 29日※	11月 30日
	受付期間	2/20 ~4/18	8/11 ~10/9

(7) 普通ボイラー溶接士

受験定員 午前10名 午後15名	実施日	10月 26日※	31年3月 12日※
	受付期間	7/3 ~8/30	12/1 ~1/30

(6) 特別ボイラー溶接士

受験定員 午前10名 午後15名	実施日	10月 25日※	31年3月 11日※
	受付期間	7/3 ~8/30	12/1 ~1/30

※申請者数に応じ、予備日を設ける予定です。

・揚貨装置運転士の予備日は、

5月28日

・特別ボイラー溶接士の予備日は、

10月26日、3月12日

・普通ボイラー溶接士の予備日は、

10月29・30・31日、3月11・13・15日

受験申請の方法については、裏面を参照してください。

2 実技試験会場

- (1) クレーン・デリック運転士（限定なし、クレーン限定、床上運転式クレーン限定）、移動式クレーン運転士及びボイラー溶接士の実技試験は、中国四国安全衛生技術センター（広島県福山市新涯町2-29-36）で行います。
- (2) 揚貨装置運転士は、水島港湾技能教習所（岡山県倉敷市中畝3丁目7-37）で行います。地図等、詳細については、学科試験当日にお知らせします。

3 受験申請の手続

- (1) 所定の「免許試験受験申請書」を使用してください。
申請書は当センターのほか各県労働基準協会（連合会）、日本ボイラ協会各支部、日本クレーン協会各支部、ボイラー・クレーン安全協会各事務所等で無料配布しています。
- (2) 実技試験手数料（非課税）

① 手数料の額（1種類1回について下表のとおりです。）

試験の種類	実技試験手数料
クレーン・デリック運転士	いずれも
移動式クレーン運転士	11,100円
揚貨装置運転士	
特別ボイラー溶接士	21,800円
普通ボイラー溶接士	18,900円

※受験票を発行した後は、試験日の変更及び試験手数料の返還はいたしません。

② 納付方法等

「免許試験受験申請書とその作り方」（冊子）の中に綴り込みしてある所定の払込用紙により郵便局又は銀行に払い込み、振替払込受付証明書（お客様用）を所定欄に貼付してください。

センターの窓口で直接申請するときは、現金で払い込むことができます。

(3) 写真（証明書用写真に限ります。）

縦30mm×横24mm・上三分身・無帽・無背景・6か月以内撮影の写真を受験申請書の所定欄に貼付してください。

(4) 添付書類

学科試験に合格したことを証明する書面（学科合格、実技未受験と表記された免許試験結果通知書等）を受験申請書の裏面に貼付してください。

なお、実技試験において新たに「運転のための合図」の試験の免除を受けようとするときは、玉掛技能講習修了証、床上操作式又は小型移動式クレーン運転技能講習修了証、クレーン・デリック等の運転士免許証のうち、いずれかの写しに「原本と相違ない」旨の原本証明を受けたものを貼付してください。

(5) 申請書の受付期間等

受験申請書は、表面「1 実技試験日程等」の中の各表に示された受付期間内に郵送（簡易書留）又はセンター窓口へ直接提出してください。

郵送の場合、受付期間最終日必着。

窓口受付時間 平日 9時～12時・13時～16時

※センター休業日は、土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、年末年始（12月29日～1月3日）、設立記念日（5月1日）です。

4 実技試験の心得

- (1) 試験開始時刻の15分前に、実技試験控室に入室してください。
- (2) 試験当日は、作業帽（保護帽等）、作業服及び安全な履物で受験してください。
- (3) ボイラー溶接士実技試験の受験者は、上記のほか防護面・防じんマスク・保護メガネ・溶接手袋・ハンマー・ワイヤブラシ等を持参してください。

5 その他

- (1) 学科試験に引き続いて実技試験を受験される場合には、当センターが指定した日を実技試験受験票によりお知らせします。この場合あらためて実技試験のための申請手続をする必要はありません。
- (2) 郵送で受験申請された場合、受験票は受験申請書記載の住所（G欄）に郵送します。
受験申請書を郵送後10日経っても「受験票」が届かない場合は、必ず第一希望日の7日前までに当センターへ連絡してください。